

2011年4月8日

海外拠点を活用したデータエントリーサービスを開始

～業務効率と精度の向上を両立したデータの入力代行を BPO サービスとして提供～

株式会社日立情報システムズ（取締役社長：原 巖、本社：東京都品川区大崎、以下 日立情報）は、継続的に発生するデータ入力作業を短納期・低価格で代行するデータエントリーサービスを本日より開始します。また、データ入力に伴い発生するデータの受付・保管などの作業もまとめて代行し、お客様の一連の業務プロセスをお客様に代わり遂行する BPO（Business Process Outsourcing）サービスのニーズに応えます。

キーパンチに代表されるコンピュータへのデータ入力は、PC とネットワークの普及に伴いニーズが減少しているものの、郵送されてくる手書きの申込書のデータ入力など、現在でも作業は発生しています。しかし、作業あたりのデータ入力量の減少や情報漏えい、入力精度の不安などから入力作業を自社内で実施する企業が多く、業務効率向上が難しい状況でした。

こうした背景から、日立情報では長年にわたり蓄積したキーパンチ入力業務の経験とノウハウを活かし、少量のデータに対応し、お客様の業務効率向上に寄与するデータエントリーサービスを開始します。

本サービスは、申込書や受注伝票などのデータ入力など、継続的に発生している作業の効率向上に適しています。アウトソーシングサービスで多くの実績を持つ株式会社アチーブ・ジャパン（代表取締役：李錦成、本社：東京都千代田区）との協業によりデータの入力作業を中国で実施して価格を抑えるとともに、日立情報の経験とノウハウを活かした精度の高いサービスを短期間で提供します。中国とのデータのやり取りは、日本で断片化したデータを暗号化して送受信しますので、情報漏えいの心配がなく、セキュリティ面で安心して利用できます。

また、データの受付・保管など、データ入力に伴い発生する一連の作業をまとめ、お客様の一連のビジネスプロセスをお客様に代わり遂行する BPO サービスも提供可能です。

お客様は本サービスの利用により、業務効率向上と精度向上を両立でき、本業により集中できます。

日立情報では、本サービスを幅広い業種のお客様向けに拡販し、2015 年度末までに 100 社への提供を目指します。また、将来的にデータエントリーサービスはクラウドサービスでの展開を予定しております。合わせて、お客様のビジネスプロセスを分析・診断する BPM サービスとも合わせて提案し、お客様のビジネスプロセスを革新するサービスを目指します。

<サービスのイメージ>



<データエントリーサービスの作業の流れ>

4段階のプロセスで、99.98%以上の品質を保証します。

詳しくは下記 Web ページをご覧ください。

<http://www.hitachijoho.com/solution/pai2/data-entry/workflow.html>

<価格>

個別見積となります。

<関連 Web サイト>

データエントリーサービス <http://www.hitachijoho.com/solution/pai2/data-entry/index.html>

<お客さまからのお問合せ先>

商品問い合わせ窓口

お問い合わせWebフォーム: <http://www.hitachijoho.com/contact/>

<報道機関の問い合わせ先>

CSR 本部コーポレート・コミュニケーション部 松林、杉山

TEL 03-5435-5002 (ダイヤルイン) email: press@hitachijoho.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。